

## 静注用人免疫グロブリン製剤の 剤形・薬価

### <10%製剤>

分類	販売名	製造販売	剤形	薬価				
				0.5g/5mL	2.5g/25mL	5g/50mL	10g/100mL	20g/200mL
完全分子型 非修飾製剤	献血ヴェノグロブリンIH10% 静注	日本血液製剤機構	液状注射剤	4,540	20,165	37,871	76,469	152,778
	献血ポリグロビンN10% 静注	日本血液製剤機構	液状注射剤	—	21,838	41,187	79,098	—
	ピリヴィジェン 10% 点滴静注	CSL ベーリング	液状注射剤	—	20,303	40,168	79,469	157,228

### <5%製剤>

分類	販売名	製造販売	剤形	薬価				
				0.5g/10mL	1g/20mL	2.5g/50mL	5g/100mL	10g/200mL
完全分子型 非修飾製剤	献血ヴェノグロブリンIH5% 静注	日本血液製剤機構	液状注射剤	4,540	9,772	20,165	37,871	76,469
	献血ポリグロビンN 5% 静注	日本血液製剤機構	液状注射剤	4,967	—	21,838	41,187	—
	献血グロベニン-I 静注用	日本製薬	凍結乾燥注射剤	4,497	—	17,845	35,298	—
	ガンマガード静注用	シャイアー・ジャパン	凍結乾燥注射剤	—	—	—	25,226 (5g/96mL)	—
不完全分子型 理酵素処 理製剤	献血ベニロン-I 静注用	KM バイオロジクス	凍結乾燥注射剤	4,054	9,603	18,670	35,882	—
	献血グロブリン注射用 [KMB]	KM バイオロジクス	凍結乾燥注射剤	—	—	14,250	—	—

(薬価：2021年4月現在)

## 静注用人免疫グロブリン製剤一覧

効能・効果

剤形・薬価



ご使用に際しては、各製品の添付文書にて効能・効果、用法・用量、禁忌を含む使用上の注意等をご確認ください。

# 静注用人免疫グロブリン製剤の 効能・効果

① 低並びに無ガンマグロブリン血症 *1	献血ヴェノグロブリンIH 5%・10%静注	献血ポリグロビンN 5%・10%静注	ピリヴィジェン 10%点滴静注	献血グロベニン-I 静注用	ガンマガード 静注用	献血ベニロン-I 静注用	献血グロブリン 注射用「KMB」
② 血清IgG2値の低下を伴う、肺炎球菌又はインフルエンザ菌を起炎菌とする急性中耳炎、急性気管支炎又は肺炎の発症抑制（ワクチン接種による予防及び他の適切な治療を行っても十分な効果が得られず、発症を繰り返す場合に限る）	献血ヴェノグロブリンIH 5%・10%静注*2			献血グロベニン-I 静注用			
③ 重症感染症における抗生物質との併用	献血ヴェノグロブリンIH 5%・10%静注	献血ポリグロビンN 5%・10%静注		献血グロベニン-I 静注用	ガンマガード 静注用	献血ベニロン-I 静注用	献血グロブリン 注射用「KMB」
④ 特発性血小板減少性紫斑病（他剤が無効で、著明な出血傾向があり、外科的処置又は出産等一時的止血管理を必要とする場合）	献血ヴェノグロブリンIH 5%・10%静注	献血ポリグロビンN 5%・10%静注		献血グロベニン-I 静注用		献血ベニロン-I 静注用	
⑤ 川崎病の急性期（重症であり、冠動脈障害の発生の危険がある場合）	献血ヴェノグロブリンIH 5%・10%静注	献血ポリグロビンN 5%・10%静注		献血グロベニン-I 静注用		献血ベニロン-I 静注用	
⑥ 多発性筋炎・皮膚筋炎における筋力低下の改善（ステロイド剤が効果不十分な場合に限る）	献血ヴェノグロブリンIH 5%・10%静注			献血グロベニン-I 静注用			
⑦ 慢性炎症性脱髄性多発根神経炎（多巣性運動ニューロパチーを含む）の筋力低下の改善	献血ヴェノグロブリンIH 5%・10%静注			献血グロベニン-I 静注用		献血ベニロン-I 静注用	
⑧ 慢性炎症性脱髄性多発根神経炎の筋力低下の改善			ピリヴィジェン 10%点滴静注				
⑨ 慢性炎症性脱髄性多発根神経炎（多巣性運動ニューロパチーを含む）の運動機能低下の進行抑制（筋力低下の改善が認められた場合）	献血ヴェノグロブリンIH 5%・10%静注			献血グロベニン-I 静注用			
⑩ 慢性炎症性脱髄性多発根神経炎の運動機能低下の進行抑制（筋力低下の改善が認められた場合）			ピリヴィジェン 10%点滴静注				
⑪ 全身型重症筋無力症（ステロイド剤又はステロイド剤以外の免疫抑制剤が十分に奏効しない場合に限る）	献血ヴェノグロブリンIH 5%・10%静注						
⑫ 天疱瘡（ステロイド剤の効果不十分な場合）	献血ヴェノグロブリンIH 5%・10%静注			献血グロベニン-I 静注用			
⑬ 水疱性類天疱瘡（ステロイド剤の効果不十分な場合）	献血ヴェノグロブリンIH 5%・10%静注			献血グロベニン-I 静注用			
⑭ ギラン・バレー症候群（急性増悪期で歩行困難な重症例）	献血ヴェノグロブリンIH 5%・10%静注			献血グロベニン-I 静注用		献血ベニロン-I 静注用	
⑮ 抗ドナー抗体陽性腎移植における術前脱感作	献血ヴェノグロブリンIH 5%・10%静注						
⑯ 好酸球性多発血管炎性肉芽腫症における神経障害の改善（ステロイド剤が効果不十分な場合に限る）						献血ベニロン-I 静注用	
⑰ スティーブンス・ジョンソン症候群及び中毒性表皮壊死症（ステロイド剤の効果不十分な場合）				献血グロベニン-I 静注用			
⑱ 視神経炎の急性期（ステロイド剤が効果不十分な場合）						献血ベニロン-I 静注用	

\*1：「低又は無ガンマグロブリン血症」「無又は低ガンマグロブリン血症」の記載を含む

\*2：献血ヴェノグロブリンIH5%静注10g/200mL製剤は除く